

(別紙4(2))

事業所名 ゼフィール白川グループホーム

目標達成計画

作成日: 平成22年5月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 23 | 利用者の思いや暮らし方の希望、意向の把握に日々の訴えや表情、行動などから把握に努めている。また、具体的支援につなぐことができるように、「声拾いメモ」を活用し対応しているが、思いを把握することができても具体的支援につなぐことができていない。 | 利用者様の思いや意向を具体的支援にむすびつける。 | ・些細な変化や気づきを見逃さないよう「声拾いメモ」を活用する ・各ケア担当者、ご家族とのチームワークを深め具体的な支援計画を作成する ・思いでめぐりなどの「なじみある環境」「地域」との繋がりを絶やさないケアを実行する | 12ヶ月 |
| 2 | 35 | 防火安全対策委員会を設置し、昼夜火災想定訓練を実施している。近隣の住民の方との応援体制についても協力できているが、災害時を含め実際機能するのか不安がある。 | 定期訓練以外でも昼・夕の火災想定避難訓練や災害時の対応について各ケアスタッフが実際体験できる訓練を実施する。 | ・定期訓練以外での訓練実施計画を作成する ・実際行った訓練により出た不都合を運営推進会議にてご家族や近隣の方と話し合い、「より具体的な」安全対策を気付いていく | 12ヶ月 |
| 3 | 26 | 本人を含めご家族や関係者と共に現状に即した介護計画を作成しているが、新たに導入したモニタリングシートが上手く活用できておらず些細な変化に速やかに対応しきれしていない。 | ケアを提供するに当たり担当介護スタッフとの連携を充実させる。 | ・ケアマネ及び介護計画作成担当者は、週3回以上のミニカンファレンスを行い介護職員との連携を深める | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。